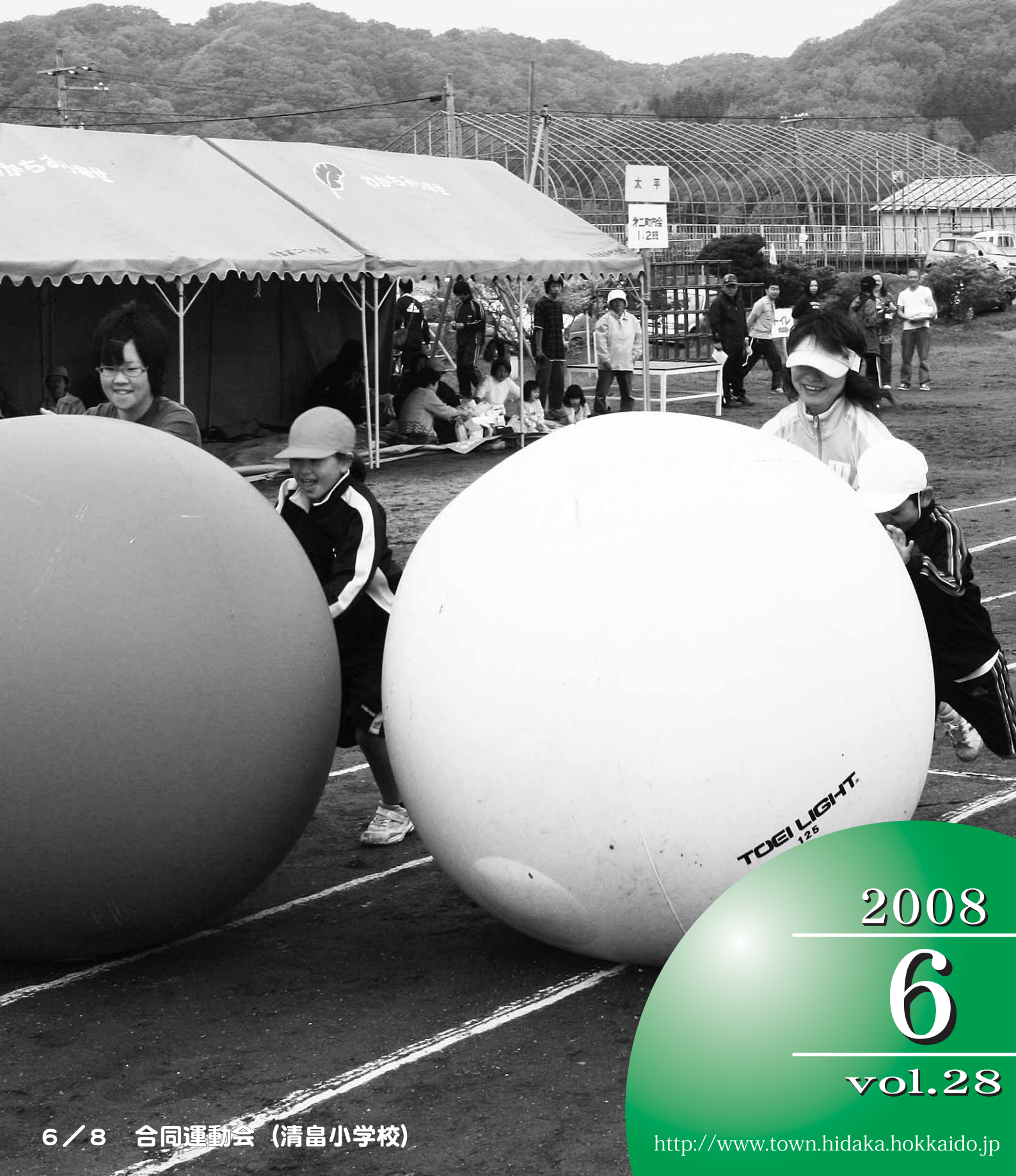




Hidaka



2008

6

vol.28

第37回 ひだか樹魂まつり

会場 日高山岳ピラパーク

前夜祭 7月26日(土) 午後4時00分～午後8時30分

- ◎観光踊りパレード(国道歩道) 午後4時～
- ◎うまいもの市 ◎農産物販売 ◎縁日
- ◎門別地区紹介コーナー
- ◎木遣りと山岳太鼓の共演 午後6時～
- ◎ステージイベント 午後6時30分～
日高地区(子ども太鼓・日龍太鼓)
門別地区芸能発表
留学生お国自慢(予定)
- ◎沙流川花火大会 午後8時打上予定
(雨天の際は7月27日(日)に延期)

本祭 7月27日(日) 午前9時30分～午後2時30分

- ◎フリーマーケット 午前9時30分～午後2時
- ◎うまいもの市 ◎農産物販売 ◎縁日
- ◎門別地区紹介コーナー ◎ゲームコーナー
- ◎よさこい 午前10時～
- ◎木こりさん競争 午前11時～
- ◎流送レース(賞金総額10万円) 正午～
- ◎陸上自衛隊音楽隊演奏会 午後1時～
- ◎もちまき 午後2時～
各団体協賛賞品があるので、もち袋のなかをよく見てね!

※実施時間等は予定ですので変更となる場合もあります。

— 参加者募集! —

★観光踊りパレード(参加された方に食券をプレゼント)

国道歩道にて行います。お誘い合わせの上、こもれびホール駐車場に午後3時40分までにお集まり下さい。
なお、踊り練習会を7月18日(金)午後7時～午後8時にサンポック大会議室にて行います。(事前申し込みは必要ありません。)ひだかオリジナル浴衣を貸出します。(数量限定・要問い合わせ)

★フリーマーケット

品目は手づくり品・家庭不用品。(出店数に限りがあります。)

★木こりさん競争 男女各10名(賞金争奪戦)

丸太をノコギリで切りタイムを競います。時間制限有。

★流送レース 10チーム(賞金総額10万円)

1チーム5人丸太を運びタイムを競います。

仮装したチームには、タイムとは別に表彰。



参加申込〆切は7月17日(木)※多数の場合抽選いたします。

無料送迎バス運行

◆日高地区

- ・26日 千栄7区バス停(午後4:20)～日高総合支所(午後4:35)～樹魂まつり会場(午後4:40)
樹魂まつり会場(午後9:00)～日高総合支所(午後9:05)～千栄7区バス停(午後9:15)
- ・27日 千栄7区バス停(午前9:15)～日高総合支所(午前9:25)～樹魂まつり会場(午前9:30)
樹魂まつり会場(午後2:45)～日高総合支所(午後2:50)～千栄7区バス停(午後3:00)
※利用希望の方は7月22日(火)までに下記事務局へお申し込みください。

◆門別地区

- ・26日 厚賀出張所(午後3:00)～清島駅(午後3:15)～豊郷駅(午後3:20)～役場本庁舎(午後3:25)
～町民センター(午後3:30)～富川フレンドさん(午後3:40)～樹魂祭り会場(午後4:40)
樹魂まつり会場(午後9:00)～各乗車地点停車～厚賀出張所前(午後10:30)
- ・27日 厚賀出張所(午前8:00)～清島駅(午前8:15)～豊郷駅(午前8:20)～役場本庁舎(午前8:25)
～町民センター(午前8:30)～富川フレンドさん(午前8:40)～樹魂祭り会場(午前9:40)
樹魂まつり会場(午後2:45)～各乗車地点停車～厚賀出張所前(午後4:15)
※利用希望の方は7月22日(火)までに役場産業経済課(Tel.01456-2-6185)までお申し込みください。
※各乗車地点周辺にマイカーを駐車しないでください。

お問い合わせ・出店申込／ひだか樹魂まつり実行委員会事務局
電話 01457-6-2008

さんかい

第3回 日高町山海まつり

～ うまたこつュスタ ～

8月10日(日) 開催!

＜時間＞ 10:00～15:00

＜場所＞ 富川さるかわせせらぎ公園

●会場出店者募集!

☆出店要件…

食べ物を販売する出店は、販売品目に『タコ』を使用したもの、『タコ』に関連したメニューを必ず1品入れてください。(地場産をご使用下さい。)その他の販売品目は自由ですが、保健所が許可するものに限ります。

(例:たこ焼き、焼きそば、うどん、ビール・・・)

※1 町民以外の方、青少年に有害であると事務局が判断した物を販売する出店申込はお断りいたしますのでご了承下さい。

※2 出店希望者が多数の場合は先着順にて応募を締め切ります。

☆出店料…1テント5,000円

☆その他不明な点があれば事務局までお問い合わせください。

●ステージ出演者募集!

当日のステージ出演者を募集いたします。歌やダンスなど、まつり会場で熱いステージを繰り広げてみませんか?是非ご参加ください。

☆ステージ時間帯…11:00～14:30(予定)

☆出演時間…1グループ15分程度

☆応募資格…町内の文化芸能グループ・サークル・団体等(ジャンルは問いません。)

☆出演申込…右記の連絡先まで電話にてお申し込みください。

※出演希望者が多数の場合は、実行委員会で選抜させていただきます。

●『特産品料理コンテスト』

～レシピ募集!

町の特産品を使用した「料理コンテスト」を行います。

今回も『タコ』をメインにした料理のレシピを募集します。我が家自慢の料理、代々引き継がれている郷土料理、アイデアいっぱいの斬新な料理など、たくさんのレシピをお待ちしておりますので奮ってご応募ください。

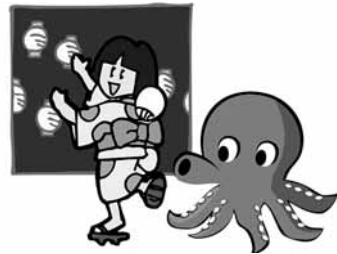
☆賞金総額10万円!(他各賞用意しております。)

☆当日料理を用意していただき、審査員が会場にて審査を行います

☆応募はお一人様1品のみといたします。

☆応募される方は事務局までご連絡ください。応募用紙を送付いたします。

☆その他、詳細は事務局までお問い合わせ下さい。



出店・参加(レシピ応募)の申し込みは…

☆申込〆切…7月22日(火)17:00まで

☆申込受付…日高町山海まつり実行委員会事務局

(日高町役場産業経済課

水産・林務・商工観光グループ内)

TEL 01456-2-6185

FAX 01456-2-6191



5

15

「日高町民へ明るい話題を！」日高町議連所有馬 「ヒダカトップロード」初勝利！



日高町議連(町議会議員等で構成)がホッカイドウ競馬を応援するため、昨年購入したホッカイドウ競馬所属の競走馬「ヒダカトップロード」が、5月15日の札幌競馬場第1レースに出走し、見事勝利を収めました。

2番人気で迎えたレースでしたが、最終コーナーから抜け出た後は後続をグングンと引き離し、2着と5馬身差の圧勝でした。

町民を元気づける今後の活躍が期待されます。

「日高町植樹祭」門別競馬場で開催！

晴天の中、サクラ等、約800本を植樹

5

16

5月16日、門別競馬場内において日高町植樹祭が開催されました。

当日は天候にも恵まれ、町長、町議、日高支庁、森林管理署関係者、各自治会の代表者ら約120名によって、サクラ60本、アカエゾマツ50本を国道と平行した敷地内に植樹しました。

暑い日差しの中、参加された方々は、汗を流しながらスコップや鍬を手に作業をしていました。

また、植樹祭終了後の午後からは、(株)磯田組の皆様により、入口ゲート付近へミズナラ700本を植樹していただきました。



5

16

「函館馬主協会 様」「磯田組 様」町へ寄付

～ ホッカイドウ競馬の振興とまちづくりの推進へ～

日高町植樹会に併せ、函館馬主協会様は、まちづくりの推進とホッカイドウ競馬の振興のため、100万円を寄付されました。

また、(株)磯田組様は、まちづくりの推進と環境保護のため、ミズナラ苗木700本を寄付され、競馬場敷地内への植樹も行っていただきました。

5月16日に行われた日高町植樹祭の冒頭で、町長より両者に感謝状が送られた後、寄贈の記念植樹も行われました。





5

17

町花「サクラソウ」500株を移植奉仕

女性ボランティアグループ「ホープの会」～門別本町

5月17日、門別本町の女性ボランティアグループ「ホープの会」(土田和子会長)では、町内緑町の花壇への植栽作業を行いました。

同会では、昨年も同花壇への植栽を行っていましたが、今年は厚賀町の久保ハナさんからの寄贈によって、町花の「サクラソウ」500株を移植しました。

久保さんは、自宅の庭に1000株ほどの「サクラソウ」を栽培しており、「町花を増やして町民の皆さんに見ていただきたい」という町長の想いを受けて、今回の寄贈を申し出ていただきました。

力強く根を張るように祈りが込められ、メンバーによって丁寧に植えられていました。



～おいしいお米ができますように～

園児が田植えに挑戦(門別わかば保育所)

5月27日、町立門別わかば保育所では、田植え体験が行われました。

この行事は、町内で活動する日高悠遊倶楽部の事業として5月25日に実施された体験事業「田んぼオーナー事業」の一環で、町内の保育所園児にも体験してもらおうと、当日いただいた稲を提供したものです。

晴天の中、ほとんどの園児がはじめての体験でしたが、藤原紘明所長の指導の元、泥の感触に歓声をあげながら、一本一本丁寧に植えられました。日高悠遊倶楽部では、今後も「ぎょうざ教室&アウトドア料理」・「地引き網体験」等事業を行う予定だということです。



5

27

5

28

町長へ優勝報告！～門別本町ジュニアバレーボールクラブ～

〈全日本バレーボール小学生南北海道予選会日高地区予選〉優勝、南北海道大会へ

5月28日、門別本町ジュニアバレーボールクラブの代表が町長室と日高町教育委員会教育長室を訪れ、5月25日に門別総合町民センターで行われた地区予選大会での優勝報告を行いました。

この日町長室を訪れたのは、主将の川上真由さん(6年)、斉藤光里さん(6年)、高橋克徳監督、菅原幸コーチ、鈴木満マネージャーの5人です。

7月5～6日に室蘭市で開催される全道大会への出場を報告すると、町長から「全国大会を目指して頑張ってください」と激励を受けました。





新しい「災害対応連絡車」の運用を開始

門別ライオンズクラブより日高西部消防組合消防署へ寄贈

5

28

門別ライオンズクラブ(会長 西藤鐵美氏)から日高西部消防組合消防署へ寄贈された、「災害対応連絡車」が納車され、5月28日から運用が始まりました。

門別ライオンズクラブは、日高西部消防組合消防署に対し、平成10年にも車両の寄贈をしており、約10年間にわたり活躍しています。

この度、寄贈された災害対応連絡車は、平常時はもとより、災害時の広報活動や資機材搬送などの消防活動に活躍できる車両として活用されます。



5

28

社会福祉協議会(日高地区)へ新車両！

「赤い羽根共同募金運動」による配分



毎年10月から12月末日まで全国一斉に行われる「赤い羽根共同募金運動」により、北海道共同募金会から日高町社会福祉協議会(日高地区)に8人乗りの車両が配分されました。

同協議会によると「町民のみなさんの多大なご協力によって目標額を毎年達成することができております。皆さんの善意による車両を、町内の地域福祉・在宅福祉向上のため、有効に活用します。」と話していました。

「球春到来」とみかわナイター野球開幕

北海道日高乳業杯はドルフィンズが優勝！

6

5

ナイター野球の皮切りとなる、北海道日高乳業杯(6月2日～5日)が町営富川球場で行われ、7チームが参加し、熱戦を繰り広げました。

決勝は、おちゃっぴ〜ず・広中、ドルフィンズ・伊林両投手の投げ合いとなり、1点を争う好ゲームとなりましたが、ドルフィンズが特別ルールにより優勝しました。

優勝:ドルフィンズ

準優勝:おちゃっぴ〜ず

3位:ベースボールキッズ

4位:愛光会

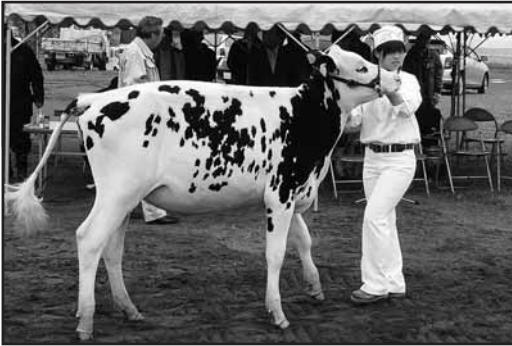




6

1

「日高町ホルスタイン共進会」開催



6月1日、日高町酪農振興会等の主催による「第50回日高町ホルスタイン共進会」が日高町家畜共進会場で行われました。

町内の生産者が育て上げた乳牛51頭が出陳し、審査員である十勝家畜人工授精所の吉川広司氏により厳正に審査が行われました。

各部門の審査結果は下記のとおりです。

部 門	名 称	出 陳 者 名	
未経産の部	最高位 (チャンピオン)	グリーンシャープ オリーブ ロイ	立石 良晴
	第2位 (リザーブ)	ブルースカイ デールジョイ	柳 沼 健
経産の部	最高位 (チャンピオン)	プラムオーチャード テイグリット ET	梅村 義郎
	第2位 (リザーブ)	グリーンフラワー ダーハム アデインET	花岡 正徳
第1部 未経産ベビークラス	グリーンシャープ オリーブ ロイ	立石 良晴	
第2部 未経産ジュニアクラス	プラムオーチャード DS アスター	梅村 義郎	
第3部 未経産ジュニアミドルクラス	グリーンシャープ ドリーム ヨーグルト	立石 良晴	
第4部 未経産ミドルクラス	フラワーヒル スカイ ルドルフ	柳 沼 健	
第5部 未経産シニークラス	ブルースカイ デールジョイ	柳 沼 健	
第6部 2歳経産クラス	グリーンフラワー ダーハム アデインET	花岡 正徳	
第7部 3歳経産クラス	プラムオーチャード テイグリット ET	梅村 義郎	
第8部 4歳以上経産クラス	キャニオンサイド DS ラマリア ET	脩岡 藤 牧場	
ベストアダー	ハイブリッジ ローマン パド コミュニケーション	高橋 哲也	

地域みんなで、走って！ 踊って！ 応援して！

豊郷小・清島小・賀張小・里平小で運動会！

6

8



(豊郷小学校)



(清島小学校)



(賀張小学校)

6月8日、町内4つの小学校で運動会が開催されました。

雨上がりでグラウンドの状態が心配されましたが、どの小学校も、地域の方々の協力により、きれいに整備されたグラウンドで無事に開催することができました。

各校とも合同運動会として開催され、各小学校の児童だけでなく、地域自治会の方や保育所の園児・父母が競技に参加し、楽しく競技が行われていました。

(里平小学校)



まなびい

social education 通信 

門別地区高齢者大学

「門別ことぶき学園」開講式

開催される

平成20年度門別地区高齢者大学「門別ことぶき学園」の開講式が115名(登録者139名)の学園生の出席のもと、5月13日(火)に門別公民館において開催されました。

開講式では、佐々木教育長より式辞が述べられた後、前年度の門別ことぶき学園自治会長の嶋田与一さんより学園生を代表し挨拶がありました。

また、この日は、記念公演として、坂本一魔氏による「スーパーマジックショー」が行われました。

坂本氏は、スーパークラフト「火の鳥」でIBMWールドマジックフェスティバル・ステージ部門グランプリを受賞されるなど、数々の世界的タイトルを持つ世界的マジシャン。

また、むかわ町生まれ富川高校卒と

いうことで、日高町に大変縁のある方です。

公演は「火の鳥」で開幕し、次々と繰り広げられる一流の技と、心をつかむ巧みな話術に、学園生たちは驚きと笑いの両方で楽しんでいました。

門別ことぶき学園は、高齢者教育の一環として平成元年より始まり、5月から翌年3月までの間、本科学習、専科学習及びパークゴルフ等のクラブ活動を通じて、学園生同士が交流を深めながら楽しく学んでいくものです。



日独スポーツ少年団

同時交流

7月27日～8月3日

「第35回日独スポーツ少年団同時交流北海道受け入れ事業」の実施に伴い、今年度当町が受入地となり、7月27日から8月3日までの8日間の交流事業が実施されます。

当町での日独交流事業は平成12年以来8年ぶりとなり、日本とドイツ両国のスポーツ少年団の相互交流により、

国際親善を深めるとともに、スポーツ少年団活動を活性化させ、併せてスポーツ少年団リーダーのより良い研修の場に資することを目的とされており、ます。

当町のスポーツ少年団と交流する、ベルリン・ブランデンブルグ州スポーツ少年団からは、男子2名、女子4名の団員と指導員1名が来町します。

研修期間中はそれぞれホームステイし、研修日程にある日本文化体験等を通じて日本の生活に触れ、北海道の文化・風習・歴史を研修します。

また、地元少年団とのスポーツ交流会や富川高校への訪問を通しての同世代の友達や少年団関係者、地元関係者との交流を予定しています。

「チャイルド学級」が始まります。

幼児を持つ親や幼児教育に関心のある方を対象に、今年度も「チャイルド学級」を開催します。

昨年度については、浜辺散策・読み聞かせ・演劇鑑賞会など、計8回のプログラムに沿って行い、多くの方が参加されていました。

今年度も様々なジャンルのプログラムを計画しています。また、託児についても昨年度と同様に、運営上必要な場合に開設いたします。プログラム内容や申込方法等につきましては、今月号の折り込みチラシをご覧ください。

「夏季キッズ・イングリッシュ教室」

門別地区

平成20年度親子参加型幼児向け英語体験教室として、「夏季キッズ・イングリッシュ教室」を開催します。

門別地区英語指導助手(AET)のフィニス・スーザンさんを講師に、簡単な英語コミュニケーションや英語の歌・遊び等を通して、幼児期に持つていると言われる言語聞き取り能力を向上させるためのきっかけづくりを目的として実施します。

参加対象は日高町(門別地区)に在住する小学校就学前の子ども(満1歳以上の幼児)及び保護者となっております。子どものみの参加はできません。

なお、開催日程等詳細につきましては、今月号の折り込みチラシをご覧ください。



■ 日高山脈館 ■

「北海道の
アンモナイト展」
開催中



8月31日まで

平成19年度 日高町体育協会表彰式

平成19年度の日高町体育協会表彰式が6月4日、門別総合町民センターで行われ、スポーツ奨励表彰2名、スポーツ特別表彰1名とスポーツ表彰3名が表彰されました。

茂野俊二会長より一人一人に盾が贈呈され、受賞者を代表して鈴木徳美氏が謝辞を述べられました。



◎スポーツ奨励表彰

鈴木徳美氏

日高町パークゴルフ協会の事務局長として協会発展の中心的役割を果たし、主任指導員及び日高地区パークゴルフ連合会指導普及部長として地域スポーツの振興及び普及活動に多大なる貢献をされました。

前田 穂氏

日高町パークゴルフ協会の事務局長として協会発展の中心的役割を果たし、主任指導員及び日高地区パークゴルフ連合会指導普及副部長として地域スポーツの振興及び普及活動に多大なる貢献をされました。

◎スポーツ表彰

相内俊樹氏 相内政樹氏 木田郁也氏

第15回全国中学生空手道選手権大会北海道大会において男子団体形の部優勝、男子団体組手の部準優勝に輝き、全国大会に出場しました。

◎スポーツ特別表彰

堂下貴章氏

3年連続全国中学校スケート競技会に出場、今年開催された全国高等学校スケート競技選手権大会1500m第3位、国民体育大会冬季大会スケート競技会1000m第3位及び東北高校スケート競技選手権大会1000m優勝、1500m第2位という優秀な成績を収めました。

グリーンアダバンチャー

- ◎日にち 7月29日(火)～30日(水)
- ◎場所 沙流川キャンプ場
- ◎対象者 町内の小学4～6年 40名
- ◎参加料 1,500円
- ◎申込み 7月18日(金)まで
教育委員会社会教育課
体育・施設管理グループへ
TEL01456-2-2451

第21回 教育長杯野球大会



5月12日から15日の4日間、町営富川球場において第21回教育長杯野球大会が開催されました。

毎年、球場開きに合わせてナイターで開催している本大会は、野球を通して地域の連帯性と町営富川球場の利用促進を目的としています。

今年は7チームが参加し、まだ肌寒い気温にも負けず、熱い戦いが繰り広げられ4日間の全日程を終了しました。

3日目には、雨の中での準決勝となりましたが、選手は雨に負けず好プレーを披露、決勝戦は日高町役場野球部と富川野球スポーツ青年団の対戦となり、4対1で役場野球部が見事優勝杯を手に入れました。

◎大会結果

- 優勝 日高町役場野球部
- 準優勝 富川野球スポーツ青年団
- 3位 富川コンボイ
- 4位 下河辺S.C

第7回 教育長杯パークゴルフ大会

6月5日、門別中央パークゴルフ場において第7回教育長杯パークゴルフ大会が開催されました。

本大会は、パークゴルフを通して健康と体力づくり地域の連帯性を養うことを目的として毎年開催しています。

大会当日は、天候にも恵まれ68名が参加。2ラウンドの合計スコアで競い合い、1位以外はプレーオフとなる接戦となりました。

日高地区からの参加者は、慣れないコースに戸惑いを見せていましたが、参加者は最後まで楽しんでプレーしていました。

◎大会結果

- | | |
|----------|----------|
| ・男子の部 | ・女子の部 |
| 優勝 小田邦雄 | 優勝 富永時子 |
| 準優勝 赤井数男 | 準優勝 荒谷担子 |
| 3位 高岡久夫 | 3位 松原慧子 |
| 4位 松原義春 | |
| 5位 吉田利一 | |





保健福祉だより

◎保健福祉課
TEL01456-2-6183
◎日高総合支所住民生活課
TEL01457-6-3173

**日高町第1次保健計画が
策定されました**

日高町では、町民の皆様がより健康でいきいきとした生活を過ごして頂くことを目指し、乳幼児から高齢者まで全年齢層にわたる健康づくりを総合的・体系的に今後五年間の計画として進める『日高町第1次保健計画』を策定しました。

策定には、健康づくり推進協議会、日高歯科医師会門別・日高支部、静内保健所の皆さんと熱心な協議を重ね提言をして頂いた成果です。

同計画のイメージ・概要は下記のとおりとなっております。なお、計画の詳細は本庁・総合支所・図書館にありますので、ご覧下さい。

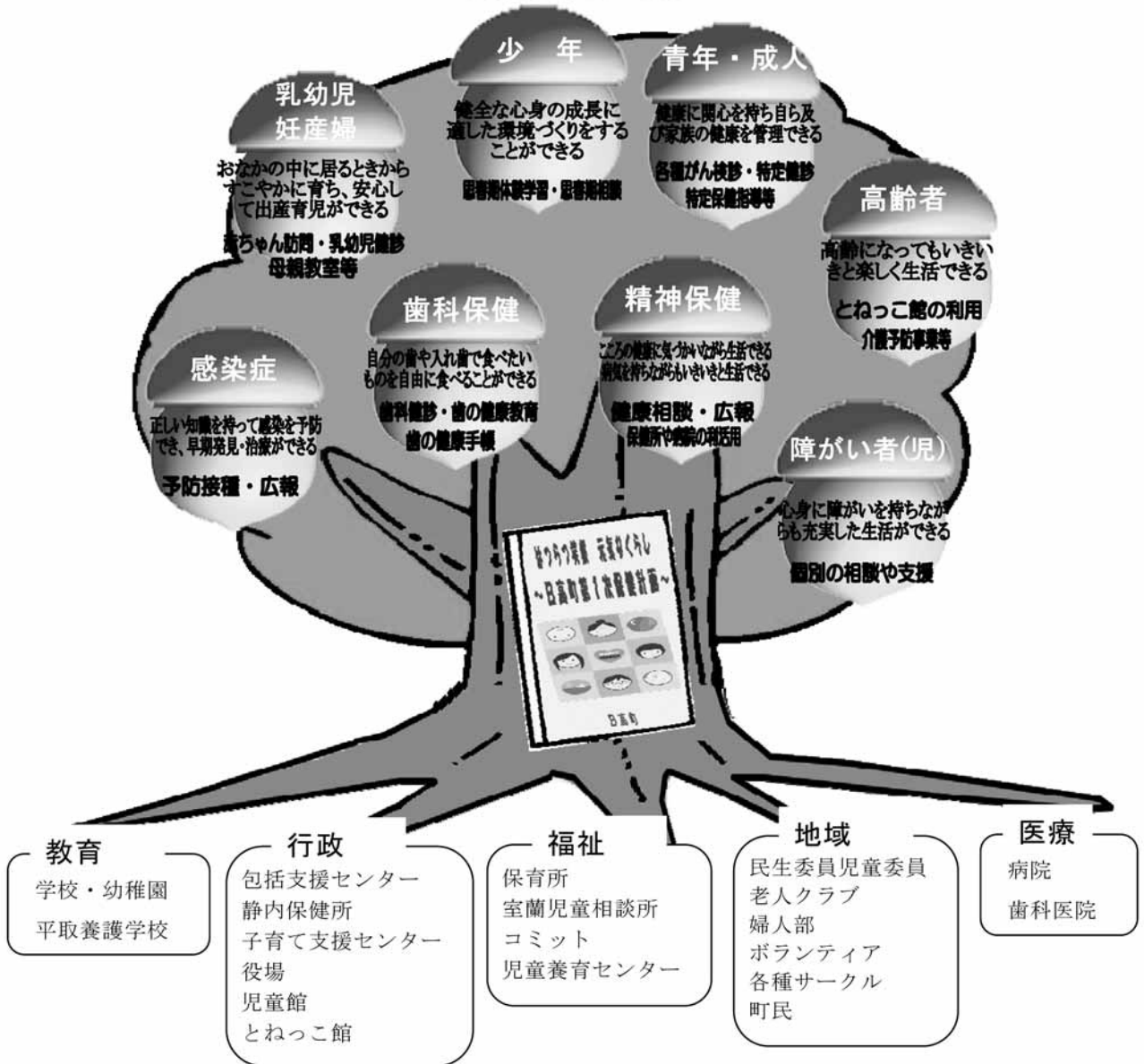
◆お問合せ先
役場保健福祉課

電話 01456-2-6183

総合支所住民生活課

電話 01457-6-3173

はつらつ笑顔 元気な暮らし



夏バテしない体作りを始めましょう！

7月から第二期開始！

第二期レッスンプログラムのご案内

レッスンプログラム名	開始日	開催曜日	回数	開催時間
初級アクア	7月2日	毎週水曜日	全11回	14:00~14:45
エアロビクス	7月2日	毎週水曜日	全11回	19:30~20:30
初級水中ウォーキング	7月3日	毎週木曜日	全11回	11:00~11:45
中級水中ウォーキング	7月3日	毎週木曜日	全11回	14:00~14:45
中級アクア	7月4日	毎週金曜日	全11回	14:00~14:45
ボクササイズ	7月4日	毎週金曜日	全11回	19:30~20:30
チェアビクス	7月5日	毎週土曜日	全11回	11:00~12:00

※会場の都合により日時が変更になる場合がありますのでご了承下さい

【申込み場所】 日高町役場 保健福祉課 01456-2-6183 (土・日曜日は除きます)
とねっこ館 01456-2-2221 (月曜日は除きます)

【申込期間】 6月25日(水)~6月30日(月)

【参加料】 レッスンプログラム1本につき500円

【スポーツ安全保険料】 60歳以上800円、18歳以上60歳未満1,500円

※教室参加中及び往復中に事故がおきた時のためスポーツ安全保険に加入して頂きます。

※第一期レッスン参加により、保険に加入した方はお支払いの必要はありません。

親子水中運動教室開催します！

お水の中は時間の流れがゆったりとしていて、とてもリラックスできます。
忙しい日常をちょっぴり忘れて、プールでお子様と楽しくすごしませんか？

- ◇ 対象者：1~3才までのお子様と保護者
- ◇ 内容：水慣れを中心とし、親子のスキンシップを深める
- ◇ 期間：7月~10月までの月1回火曜日
- ◇ 実施予定日：7/29、8/26、9/30、10/28
(※都合により変更となる場合があります)
- ◇ 時間：午前10:30~11:30
- ◇ 参加料金：温泉入館料500円、保険料36円(親子1組、1日につき)
- ◇ 定員：15組 ※保護者の方1名につき、お子様1名のみと致します。
- ◇ 申込：お電話で1週間前までにお申込下さい。

【申込み場所】 日高町役場 保健福祉課 01456-2-6183 (土・日曜日は除きます)
とねっこ館 01456-2-2221 (月曜日は除きます)

野鳥からのインフルエンザ 感染に注意！

4月末、秋田県内において、高病原性鳥インフルエンザの発生がありました。感染した病鳥や死骸に直接触れたりすることで稀に人に感染する場合がありますので、念のため以下のことにご注意して下さい。

へ野鳥からの感染防止のための

注意事項▽

- ①衰弱又は死亡した野鳥を見つけた場合、直接触れないこと
- ②もしも触れた場合は、速やかに手洗いやうがいをする
- ③野鳥との接触後、発熱等の健康状態に異状を認めた場合には、速やかに医療機関を受診すること

道のホームページで情報提供を行っています。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/ihk/kenkoususin-tori-influn>



小児救急電話相談の実施曜日(土曜日)の 拡大について(お知らせ)

道では、これまでの平日(午後7時～午後11時)に加えて、平成20年4月5日から土曜日(午後7時～午後11時)も小児救急電話相談事業を行うこととされましたので、お知らせいたします。

【小児救急電話相談事業】

夜間における子供の急な病気やけがなどの際に、専任の看護師や医師が保護者等からの相談に対し、電話により助言を行っています。



小児救急電話相談のご案内



子供の咳が止まらなくて・・・



子供が誤って
洗剤を飲んでしまって・・・

など、小児救急に関する相談を受け付けています。

〔電話番号〕 011-232-1599

(プッシュ回線の固定電話及び携帯電話からは短縮ダイヤル「#8000番」も利用できます。)

〔相談実施日〕 月曜日～金曜日までの午後7時から午後11時まで

(祝日及び年末年始は(12/29～1/3)は除きます。)



平成20年4月5日から、月曜日～土曜日までの午後7時から午後11時まで

(祝日及び年末年始は(12/29～1/3)は除きます。)

〔ご利用にあたっての注意事項〕

医師が直接診察して治療を行うものではなく、あくまで電話による家庭での一般的対処などに関する助言アドバイスを行うものです。

検診のお知らせ

★ 乳がん検診 ★

<対象者> 40歳以上の女性で平成19年度受診していない方

※ 定員に余裕がある場合は、昨年度受診した方の申し込みを受け付けますが、検診料金は全額自己負担となります。

金額については保健福祉課へお問い合わせください。

<日程>

	午 前	午 後
8月12日 (火) 富川公会堂	定 員 50名 受付時間 ① 8 : 45 ~ 9 : 00 ② 10 : 15 ~ 10 : 30	定 員 40名 受付時間 ③ 12 : 45 ~ 13 : 00 ④ 13 : 45 ~ 14 : 00

<検診内容> 乳房のエックス線撮影 (50歳未満の方は2方向、50歳以上の方は1方向) をしてから、医師がしこり等の有無を調べます。

<検診料金> 50歳未満の方~2,000円 ※平成20年12月31日を年齢基準日とします
50歳以上の方~1,700円

※ただし、生活保護世帯の方、町民税非課税世帯の方、40歳 (昭和43年生まれ) の方は無料です。非課税世帯・生活保護世帯の方は、課税状況を調査しますので同意書の提出が必要です。

印鑑ご持参の上、本庁保健福祉課、厚賀出張所、水・くらしサービスセンター (旧富川出張所) へお越しください。

<申し込み・問い合わせ> 本庁保健福祉課健康づくりグループ TEL01456-2-6183

※申込期間は、**6月30日 (月) ~ 7月25日 (金)** です。ただし定員になり次第締め切ります。

サマージャンボ 3億円

1等 2億円 (前後賞 各5千万円) ・ 2等 1億円

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

2008年市町村振興宝くじ
7/14 (日) 発売
発売期間: 7/14 (日) ~ 8/1 (日)
抽せん日: 8/12 (日)

1等・前後賞
合わせて

ゴールドラッシュの喜ばる!!!



ストップ・ザ・交通事故死！
 —めざせ 安全で安心な車社会 北海道—

日高町の交通事故件数

○発生件数	16件
○死者数	0人
○傷者数	20人

2008年5月31日現在

☆夏の交通安全運動

- 実施期間 7月22日(火)～31日(木)
- 重点項目
 - ・子どもと高齢者の交通事故防止
 - ・自転車利用者等に対する交通安全指導
 - ・二輪車の交通事故防止
 - ・後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



5月7日 交通安全人波作戦

☆自転車安全利用五則を守りましょう！

- ①自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ②車道は左側を通行
- ③歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④安全ルールを守る
 - ・飲酒運転は禁止、二人乗りは禁止、並進は禁止
 - ・夜間はライトを点灯、信号を守る、交差点での一時停止と安全確認
- ⑤子供はヘルメットを着用



5月15日 交通安全街頭啓発

☆交通死亡事故発生状況

○全国の死者数 (5月31日現在)

No.	県名	累計	No.	県名	累計	No.	県名	累計	No.	県名	累計	No.	県名	累計
1	愛知	103	2	埼玉	88	3	大阪	87	4	千葉	86	5	静岡	85
6	東京	85	7	茨城	82	8	兵庫	80	9	福岡	77	10	北海道	63

『行楽期こそ安全運転で！』

《レジャー・ドライブ安全運転のポイント》

- ☆時間に余裕をもった運行計画をたてて、スピードの出し過ぎや無理な追い越しをしない。
- ☆交差点では、十分に速度を落とし左右の安全をよく確かめる。
- ☆長距離運転の際は、必ず休憩をとり、一息入れる。
- ☆後部座席を含め、必ずシートベルトを着用する。

◎ 日常の生活の中で交通安全を考え実践しましょう。

**毎月15日は道民交通安全の日
 交通死亡事故抑止5大対策キャンペーン**

1. 交差点事故防止
2. 高齢者事故防止
3. 飲酒運転根絶
4. シートベルト着用の向上
5. スピードダウン

**◇デイ・ライトで安全運転
 昼間のライト点灯に協力を！**

<昼間点灯効果>

- ◎自らの安全意識が高まる
- ◎遠くからでも確認されやすい
- ◎ドアミラー等を通して確認されやすい
- ◎雨や曇りの日は特に目立つ

国民年金保険料はきちんと納めましょう

年金は、世代と世代の支え合いの制度です。

あなたの納める保険料が、高齢者世代の生活を支えています。

同時にあなたや家族の年金権を守るためにも、保険料は忘れずに納めましょう。

国民年金の給付には老後の生活保障である老齢年金だけでなく、思わぬ事故等により障害が残ったとき障害基礎年金、生計を維持している人が亡くなったときの遺族基礎年金があります。

保険料を納付期限までに納めなければ、このような年金を受け取れないことがあります。（納付期限は納付対象月の翌月の末日。ただし、その日が土曜日、日曜日、祝日等に当たる場合はその翌営業日）

また、納付期限から2年間を経過すると納付することができなくなるため、将来受け取れる老齢基礎年金の年金額が少なくなったり、受けられなくなったりする場合があります。

保険料は、社会保険庁から送付される「納付案内書」により、納付期限までに金融機関・郵便局又はお近くのコンビニエンスストア・社会保険事務所で納めてください。



◆お得な前納制度

将来の一定期間の保険料をまとめて納める（前納）と保険料の割引があって大変お得です。

前納を希望される場合は、社会保険事務所にご相談下さい。

◆便利で確実な口座振替

口座振替にすれば、あなたの指定の口座から毎月自動的に保険料が引き落とされます。一度手続きするだけで、毎月金融機関等に出向く必要がなくなり、納め忘れもありません。

また、口座振替でも、一年前納（毎年4月）や半年前納（毎年4月と10月）更に当月分を当月末に納めることができ、こちらもいずれも保険料が割引があります。

手続きは、金融機関・郵便局の窓口で。「国民年金保険料口座振替依頼書」に必要事項を記入して、金融機関等届出印を押印のうえ、お出しください。

・・・手続きは、社会保険事務所または預（貯）金口座のある金融機関へ

- 国民年金保険料納付案内書または年金手帳
- 預（貯）金通帳
- 金融機関届出印

をお持ち下さい。・・・

※ 引き落としは、手続きした翌月または翌々月となります。

後日郵送される「口座振替のお知らせ（ハガキ）」で開始月を確認してください。

お問い合わせ先

日高町役場住民課住民・年金G

TEL 01456-2-6182

日高総合支所住民生活課住民・福祉G

TEL 01457-6-3173

苫小牧社会保険事務所

TEL 0144-36-6131

北海道環境宣言

「エコアイランド北海道」を目指して

北海道環境宣言は、北海道環境スピリッツ「3つの心」を大切に、環境にやさしい8つの行動を実践して、環境と調和した「エコアイランド北海道」づくりに道民総意のもと取り組んでいく決意を宣言したものです。

□ 知事メッセージ

いま、みなさんのまわりには、どんな緑があるでしょうか？

私たちの暮らす北海道は、日本全体の森林面積の4分の1を占める緑の王国。一人あたりにすると、1ヘクタールの森をもっていることになります。しかし、この私たちの自然の森にもまさしく「地球高温化」の危機がせまっており、この原因となっている二酸化炭素の北海道での排出量は年々増加傾向にあり、一人あたりでは全国平均の1.3倍にもなっています。私たちは、この豊かな自然を大切に、未来の子どもたちに胸をはって緑の大地を引き継いでいかなければなりません。

2008年7月、人類にとって新たな未来の扉が開かれる、「北海道洞爺湖サミット」が開催されます。この記念すべき年を環境行動元年として、私たち道民一人ひとりができることをあらためて考え、家庭や職場そして地域で、行動に移していくことを北海道で暮らすみんなの決意として「環境宣言」に記したいと思います。みどりの森林づくりに参加することも、身近なごみをひとつ拾うことも、バイオマスや風力など環境にやさしいエネルギーに目を向けることも、すべて、未来の子どもたちにつながっているからです。

一人ひとりができることは小さいと思われるかもしれませんが、決してそんなことはありません。この北海道は豊かな自然とエネルギー資源に恵まれ、世界における環境保全の地域モデルになりうる素晴らしい大地です。最初は小さな一歩でも、着実にまっすぐとその歩みを止めないこと。その未来には、環境と調和する「エコアイランド北海道」が見えてくるはずです。この環境宣言のもと、道民の思いをひとつにし、世界に、未来に、私たちの決意と行動を発信していきましょう。

2008年4月21日

北海道知事 高橋 はるみ

□ 前文

世界自然遺産に登録された知床に代表されるように、豊かな海や森林、そして湿原、河川、湖沼などが織りなす雄大な北海道の自然は、北国特有の様々な野生生物の生息の場であり、世界に誇れる、私たちの貴重な財産です。

先人たちは、自然とともに生きるという知恵のもと、身の周りのあらゆるものを大切にする、環境と調和した暮らしを営んできました。そして、現在でも、こうした自然の恵みが、道民の安らぎのある暮らしと、農林水産業をはじめとする様々な産業の源泉となっています。

しかしながら、地球温暖化をはじめとする地球環境への影響が確実に進行し、人類の生存や社会へ大きな脅威となることが懸念されています。これらの環境問題は、北海道やそこで暮らす私たちと密接な関わりをもっています。

世界全体で1年間に排出される二酸化炭素など温室効果ガスの量は、森林などの自然により吸収される量の2.3倍以上となっており、将来に向けて化石燃料に依存しないゼロ炭素型の社会を目指していく必要があります。このため、私たちは、身の回りの生活や暮らしなどを環境にやさしいものに、できるものから今すぐ変えていかなければなりません。

北海道は、さわやかな空気、清らかな水、広大な森林など豊かな自然の資源とともに、バイオマスや風力、雪氷など再生可能なエネルギー資源に恵まれ、環境と調和する持続可能な社会を築きあげていくための大きな可能性を秘めています。

いま、私たちは、このかけがえのない北海道の環境をしっかりと守り、将来の世代に引き継いでいくために、家庭や職場、地域において、北海道らしい環境に配慮したライフスタイルを実践し、北海道の風土にふさわしい、うるおい、やすらぎ、ゆとりなど真の豊かさが感じられる、環境と調和する「エコアイランド北海道」づくりを道民総意のもとで取り組んでいくことを決意し、次のとおり宣言します。

《北海道環境スピリッツ(3つの心)を大切にします》

私たち一人ひとりが、常に環境にやさしい行動をしていけるよう、次の3つの心すなわち「北海道環境スピリッツ」をもって、環境に配慮したライフスタイルを実践します。



私たちは「地球を守る心」を大切にします。地球温暖化など地球規模の環境問題に関心を持ち、知恵と技術を活かし、地域で行動をします。

具体的には、バイオマスや風力、太陽光、雪氷など北海道に豊富に存在する再生可能なエネルギー資源を積極的に取り入れること、また、環境にやさしい製品を使用すること、さらには、二酸化炭素を吸収する森林やみどりづくりを行うことなどに取り組みます。



私たちは、「もったいない心」を大切にします。ものが無駄になることを惜しみ、限りある資源を大切に、省資源や省エネルギーに努めます。

具体的には、リデュース(ごみの減量)・リユース(再使用)・リサイクル(再生利用)といったこれまでの3Rに、リフューズ(ごみになるものを断る)、リペア(長期間使用するために修理する)さらには、リニューアブル(環境にやさしい再生可能なものを使用する)といった新たな3つのRの視点を加え、廃棄物の排出を削減し、資源を有効利用することなどに取り組みます。



私たちは、「自然と共生する心」を大切にします。自然や森林を守り育み、自然と調和した暮らしに心がけます。

具体的には、知床世界自然遺産をはじめとする原生的な自然から身近にある森や川などまでしっかり守るとともに、自然のしくみをよく理解し、自然の恵みを賢く利用することに取り組めます。

《環境にやさしい8つの行動を始めます》

私たちは、「地球を守る」、「もったいない」、「自然と共生する」3つの心をもって、環境にやさしい8つの行動を、今の私たちと未来の世代のために今日からその第1歩として始めましょう。こうした環境にやさしい行動は、家庭や企業、地域の経済や活性化にも役立ちます。



道民一人一日10%(1.1kg)の二酸化炭素を減らします。

私たちは一人一日あたり家庭から約11kgのCO₂を排出しており、みんなで毎日欠かさず10%削減すると北海道地球温暖化防止計画の削減目標の約3割をカバーできます。

- 暖房温度を1℃以上下げるなど電気・ガス・灯油などの使用量を減らす。
- 自動車の利用を控えたり、駐車時のアイドリングストップなどエコドライブを行う。
- 買い替え時には、低公害車や省エネルギー家電製品を選ぶ。など



オフィスや事業所の省エネルギーや省資源をすすめます。

- ウォーム・ビズやクール・ビズなど控えめな冷暖房や節電を行う。
- 省資源や省エネルギー型の環境にやさしい機器や商品などを購入する。
- 製造工程での廃棄物の再生利用に努めるゼロエミッションを行う。など



道民一人30本植樹運動を実践します。

私たちは、呼吸により生涯で6.4トンのCO₂を排出しており、これをオフセット(相殺)するためには、一人30本の植樹が必要です。

- 結婚や子ども誕生記念などさまざまな機会に植樹活動に参加する。
- 自宅の庭や所有地に木を植えたり、植樹イベントを企画・開催する。など

4

道民一人一日10% (80g)のごみを減らします。

私たちは、一人一日あたり家庭から約800gのごみを出しており、みんなで毎日10%減らすと北海道廃棄物処理計画の削減目標が達成できます。

- 家庭での食べ残しを少なくし、生ごみは自分で堆肥化など再生利用に努める。
- 買い物の際は過剰包装を断り、マイバッグを持参する。
- ごみの分別を徹底し、紙やプラスチックなどの資源リサイクルを実践する。など

5

資源を地域内で循環する地産地消をすすめます。

- 地域の産業や特色を活かすなど、地域ぐるみの資源循環の取組を行う。
- 地域のバイオマスやエネルギー資源を利用したまちづくりを進める。など

6

北海道をきれいにする清掃活動に参加します。

- 町内会、自治体、NPOなどで実施している清掃活動に参加する。
- 空き缶やたばこなどごみのポイ捨てはしない。など

7

自然のすばらしさにふれ、身近な川や湖などを守る環境保全活動に参加します。

- 自然観察会やバードウォッチングなど自然との親しみ・ふれあいをすすめる。
- 高山植物を採らないなどルールやマナーを守って自然を楽しむ。
- 住民参加型の環境モニタリングや水環境保全講習会に参加する。など

8

環境と調和した農林水産業や観光業をすすめます。

- 有機農業や農薬・化学肥料を必要最小限にとどめるクリーン農業に努める。
- 伐採跡地への植林などの林業再生や在来魚介類の種苗放流などに取組む。
- ホテルや旅館における省エネルギーの取組やエコリズムなどを進める。など

□「エコアイランド北海道」の実現に向けて

3つの心と8つの行動による北海道らしい環境に配慮したライフスタイルを実践し、環境と調和する「エコアイランド北海道」の実現を目指して、北海道としては、道民との協働のもと、次の3つの施策を進めます。

1

道民や事業者をはじめ市町村やNPOなどが連携して環境にやさしい行動に取り組むことができるよう、この宣言の付属資料「道民・事業者のための環境行動の手引き」を踏まえ、総合的な取組指針となる「北海道環境行動計画」を策定します。

2

また、森林づくりを通じて地球温暖化防止に積極的に貢献するとともに、水源の涵養をはじめ、野生生物の生息地や私たちの癒しの空間、さらには気候や洪水を調節するなど森林のもつ多様な機能を維持・増進するために、本道の森林をみんなで支えていく新たな森林環境政策を展開します。

3

さらに、本年7月に開催される「北海道洞爺湖サミット」の開催を記念して、2008年を「環境行動元年」、毎年7月を「道民環境行動月間」に、さらに、5月、7月、10月、1月の第2日曜日を春夏秋冬の「道民環境の日」として、道民一人ひとりが四季折々の環境行動を楽しみながら実践できるよう全道的なキャンペーンを実施します。

こうした環境と調和する「エコアイランド北海道」づくりに向けた道民総意の着実な環境の取組が、北海道の将来のためばかりでなく、世界における環境保全の地域モデルの一つになることを期待して、この宣言を全世界に広く発信して、世界に、未来に、そして人類に貢献します。

2008年4月21日

北海道知事 高橋はるみ

ガイアナイト

北海道洞爺湖サミット開催初日の夜、
でんきを消して、ローソクの光で過ごしませんか

2008.7.7 [MON] 20:00 - 22:00

今年7月の北海道洞爺湖サミットでは地球環境問題が大きなテーマとなります。

サミットでは、地球温暖化対策の枠組みをしっかりと議論していただくことを切に望むところです。開催地である北海道では、道民一人ひとりができることをあらためて考え、行動に移していく決意を「北海道環境宣言」として発信しました。私たちも家族や友達と、もしくは一人で電気を消してローソクの光の中で、未来に思いを寄せ、地球環境のことを考えてみませんか。世界中の人々がそれぞれの場所で、北海道洞爺湖サミットに想いをよせる時となることを期待します。

北海道洞爺湖サミット道民会議 会長 高橋はるみ

災害時要援護者登録制度のご案内

豪雨や地震などの災害が発生するおそれがあるときや発生したときに、災害時要援護者(自力で避難することが困難な高齢者や体の不自由な方など)の避難や安否確認を迅速に行える体制作りを実施します。

在宅で自力での避難が難しく、家族などの支援も困難で何らかの手助けが必要となる方で、下枠の記載事項に該当する方は、所定の申請書に記入し、町へ提出してください。

迅速に避難するには、地域における支援が必要不可欠となることから関係機関(消防機関など)や地域支援団体(自治会など)等に情報提供することにも同意していただきます。

提出された申請書は、町が責任をもって関係課で共有するとともに、関係機関や地域支援団体に提供し、それぞれの活動に活用されます。(関係機関等への提供には、日高町個人情報保護条例が適用されます。)

【対象者】

- (1) 身体障害者
(体幹・上下肢1～2級、視覚・聴覚1～2級)
- (2) 知的障害者(A判定)
- (3) ひとり暮らし高齢者(75歳以上)
- (4) 高齢者のみの世帯(75歳以上)
- (5) 在宅の要介護認定者で要介護3～5の者
- (6) その他支援が必要な者
(認知症、難病患者、精神障害者、外国人など)

問い合わせ先

本 庁：総務課情報防災グループ
日高総合支所：地域振興課総務・税務グループ

TEL 01456-2-5131
TEL 01457-6-2001



「不正軽油防止強化月間」

7月

「不正軽油防止強化月間」です。

不正軽油を

「売らない」

「買わない」

「使わない」

あなたのディーゼル車の燃料は、

正しい軽油が使われていますか？

不正軽油とは、軽油引取税を脱税するために、軽油に灯油や重油を混ぜたものや、重油に薬品を混ぜて脱色したものなどをいいます。

不正軽油は、排気ガス中のPM(粒子状物質)やNOX(窒素酸化物)を増加させる原因となり、さらに不正軽油の製造過程で排出される硫酸ピッチの不法投棄は、環境破壊や付近住民の健康被害が懸念されるなど社会問題

となっております。

不正軽油ストップ110番

電話 0800-8002-110

(フリーアクセス)

FAX 011-232-3798

mail:somuzeimu1@pref.hokkaido.lg.jp

次のような情報をお寄せください。

● 灯油や重油をトラックなどの燃料に使用しているようだ。

● 不審な施設(場所)にタンクローリーが出入りしている。

● 著しく安い価格の軽油を売り込んでいる業者がいる。

※ご相談・お問い合わせ窓口

日高支庁地域振興部税務課

Tel 0146-22-9062

税務課からのお知らせ

△申告により、平成19年度の

住民税が還付されます▽

税源移譲により、所得税率の変更による税負担の軽減の影響を受けず、住民税率の変更による税負担の増加の影響のみを受けた方については、平成19年度分の住民税額から、税源移譲により増額となった住民税相当額を減額し、納付済みの場合は還付します。

●対象となる方

平成19年に所得が減って所得税が課されなかった方が対象です。

(注) 計算の上対象とならない場合もあります。

● 申告期間

平成20年7月1日～31日まで

● 申告先

平成19年1月1日の時点でお住まいの市町村

※ 日高町では対象となると思われる方に御案内の文書を発送する予定ですが、今年になって他町から転入された、または昨年中に他町へ転出された方につきましては、日高町で対象の有無を判断できません。

詳しくは左記問い合わせ先までお問い合わせください。

※ 申告書は本庁税務課、総合支所庶務課、水・くらしサービスセンター、厚賀出張所にごさいます。

※お問い合わせ先

税務課課税グループ

Tel 01456-2-6184

「医療受給者証」の更新申請について

特定疾患及び

ウイルス性肝炎進行防止対策・

橋本病重症患者対策医療受給者証の

更新申請のお知らせ

○ 特定疾患及びウイルス性肝炎進行防止対策・橋本病重症患者対策医療受給者証(経過措置医療受給者証を含む)の有効期限が平成20年9

月30日となっている方は、7月1日から9月30日の間に有効期間の更新手続きをすることができます。

更新の手続きをしない場合は、10月1日から今お持ちの医療受給者証は医療機関で使用できません。

各医療受給者証の交付時に同封した「特定疾患医療受給者証をお持ちの皆様へ」又は「ウイルス性肝炎進行防止対策・橋本病重症患者対策医療受給者証をお持ちの皆様へ」のご案内の上、更新手続きを行ってください。

○ 現在、ウイルス性肝炎進行防止対策医療受給者証(経過措置含む)をお持ちの方で、インターフェロンの治療を行っている方は、国の助成制度の対象となります。「ウイルス性肝炎の医療助成を受けている皆様へ」の案内をご覧の上、手続きを行ってください。

それ以外の方は、道の助成制度の申請となります。

申請に必要な書類は、保健所にあります。また、北海道ホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/ik/index>

※申請・問い合わせ先

静内保健所 健康推進課保健予防係

Tel 0146-42-0251

平取町外2町衛生施設組合 からのお願い

ごみを出すときは、次の点に注意するようにご協力をお願いします。

- ☆ これからの季節は野菜や果物くずなどのごみは水分を多く含んでおり、ますので、ごみを出すときは水分をよく切り汚水が袋にたまらないようにして下さい。
- 近隣住民に迷惑をかけたためにも、家庭ごみは決められた日に指定された場所に分別して出してください。
- ☆ 「もえないごみ」と「資源ごみ」は必ず容器に入れて出して下さい。
- 資源ごみは必ず「中を水洗い」して水を切り、キャップははずし、分別して排出して下さい。
- スプレー缶は、必ず穴を開けガスを抜き、使い捨てライターはガスを使いきり透明な袋に入れ「もえないごみ」の一番上に出して下さい。
- 容量は70リットル以下重さ10kg以内の容器で出してください。
- ☆ ごみステーションはいつもきれいに使いましょう。
- ☆ ごみを出す時は必ず『ごみ証紙』を貼って下さい。
- ☆ 収集日当日朝8時30分までに申し出ましょう。

平成20年度家畜商講習会の 開催について

1 講習会日時及び場所

日時 平成20年9月18日(木)
19日(金)

場所 札幌市中央区北3条西7丁目
北海道庁別館 地下1階

大会議室

2 受講手続

受講願書(正副2部:別記様式1)

・正副とも所定の規格の写真を貼付すること。

・正本には、手数料として3060円相当の北海道収入証紙を貼付し消印すること。

・写真、押印については、正副とも原本であること。

講習会の特例措置適用申請書

(別記様式2)及び当該免許証の写し

※講習時間の特例措置を受ける者のみ申請様式は北海道申請届窓口

・「申請書」(様式ダウンロードサービス)から入手して下さい。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sk>

[/sk/eg_soshiki_list.htm](http://sk/eg_soshiki_list.htm)

農政部↓食の安全推進局畜産振興課よりお入り下さい。

3 提出先

北海道日高支庁産業振興部農務課

または役場産業経済課農政・畜産G
まで持参して下さい。

4 提出期限

平成20年8月1日(金)

5 問い合わせ先

北海道日高支庁産業振興部

農務課生産振興係

Tel 0146-22-9344

献血にご協力ください

北海道赤十字センターからのお知らせです。

移動献血車による日高町内の献血事業を次の日程で実施いたしますので、献血にご協力ください。

日高地区

7月1日(火)

9時00分～10時30分

日高自衛隊前

12時00分～15時00分

日高総合支所前

(問い合わせ)

保健福祉課福祉・子育て支援G

Tel 01456-2-6183

※平成20年度における献血事業は、

10・11・12・3月にも予定していません。

屋外広告物のルールを 「ご存じですか？」

北海道からのお知らせ

6月・9月は屋外広告物

クリーン強化月間です

北海道では、良好な景観の形成と風

致の維持、人々への危害を防止するこ

とを目的として、屋外広告物について

ルールを定めています。

10㎡以下の自家用看板以外は、原則

として許可が必要です。

また、掲出する場所によっても許可

条件が異なります。

日高のすばらしい景観を守るために

もルールを守りましょう!

悪質な場合は氏名を公表することも

ありますので、レッドカードを受けな

いように注意しましょう。

詳しくは、次までお問い合わせくださ

い。

日高支庁建設指導課まちづくり主査

Tel 0146-22-9291

多重債務でお困りではありませんか？

借金の取り立てや資金繰りに追われる毎日になっていませんか？この不安を専門相談員が親身になってお聴きし、あなたに合った解決方法を提案し、

「借金の無い人生の再スタート」

実施先	会場	日程	
旭川	旭川財務事務所会議室	7月29日(火)	7月30日(水)
		9:30~17:00	9:30~17:00
		予約連絡先：0166-26-4151 理財課	
帯広	帯広財務事務所会議室	7月17日(木)	7月18日(金)
		11:00~17:00	9:00~17:00
		予約連絡先：0155-25-6381 理財課	

◇野口卓志様(苫小牧市) 金一封
 ◇根田忠治様(本町西) 金一封
 ◇藤田輝子様(富川南) 金一封
 ◇水上光幸様(門別本町) 金一封
 ◇大塚さち子様(富浜) 金一封
 ◇池田智恵子様(富川南) 金一封
 ◇立川ミネ子様(富川北) 金一封
 以上、日高町社会福祉協議会へ

◇佐々木静江様(庫富)枕・お手玉多数
 ◇門別正男様(庫富)イモ多数
 以上、介護老人保健施設門別愛生苑へ

「寄付ありがとうございました」

中小企業の皆様！

中退共で退職金の準備を始めませんか？



中退共制度は 中小企業で働く従業員のための外部積立型の国の退職金制度です

●適格退職年金制度からの移行先です

適年解約事業所の約半数が中退共に移行しています

●掛金の一部を国が助成します

中退共制度に新しく加入する事業主に掛金月額1/2(従業員ごとに上限5,000円)を加入後4か月目から1年間助成します

●掛金は全額非課税です

掛金は、法人企業の場合は損金、個人企業の場合は必要経費となります

●管理が簡単です

従業員ごとの納付状況、退職金試算額等を事業主にお知らせいたしますので退職金の管理が簡単です

●掛金以外の経費がかかりません

事務手数料・管理費等は一切不要です

《お問い合わせ先》

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒105-8077 東京都港区芝公園1-7-6
 TEL(03)3436-0151(代表) FAX(03)3436-0400

●くわしくはホームページをご覧ください

中退共

検索

<http://chutaikyo.taisyokukin.go.jp>

老人ホームからのお願い

老人ホームでは、ご家庭で不要になった綿生地、タオル生地を募集しています。

ご寄付いただける場合は、下記までご連絡をお願いいたします。また、切っていた場合は、約30センチ角をお願いいたします。

(連絡先)

老人ホーム TEL 01456-2-5161

札幌弁護士会

ひだか弁護士相談センター

クレジット・サラ金・交通事故・離婚・相続・賃貸借・おとなりとのトラブル・・・などなど何でもお気軽にご相談ください。

7月の相談日・・・7日(月) ・8日(火)

・15日(火) ・16日(水)

・24日(木) ・25日(金)

□事前予約制 TEL0146-42-8373

□予約受付 平日の午前10時から午後4時まで

7月の保健ガイド

▽赤ちゃん健診

30日(水) 富川公会堂

*対象は、平成19年7、9、12月、平成20年3月生まれの赤ちゃん

▽よい子健診

1日(火) 門別公民館

3日(木) 富川公会堂

*対象は、満1歳6ヶ月～1歳8ヶ月、満3歳～3歳2ヶ月のお子さん

▽子育てひろば(育児相談)

8日(火) 子育て支援センターわくわく館

10日(木) サンポッケ

▽予防接種

〈三種混合〉

14日(月)、15日(火) 鎌田病院

16日(水)、17日(木) 門別国保病院

25日(金) 富川駅前クリニック

〈二種混合・第Ⅱ期〉

28日(月)、29日(火) 門別国保病院

〈麻しん・風しん混合〉

30日(水)、31日(木) 鎌田病院

〈BCG〉

17日(木)、18日(金) 日高国保病院

30日(水) 門別国保病院

お子さんの健診
予防接種のお知らせです

わくわく館 7月の予定

	月	火	水	木	金	土
午前 午後		1 開放 開放	2 クレヨン いちご	3 開放 開放	4 ありさん 開放	5 開放 開放
午前 午後	7 開放 開放	8 子育て相談 開放	9 サークル サークル	10 子育て講座 開放	11 うさぎさん 開放	12 開放 開放
午前 午後	14 開放 開放	15 ビーズママ 開放	16 うりぼー いちご	17 移動図書 開放	18 きりんさん 開放	19 開放 開放
午前 午後	21 休館日	22 開放 開放	23 わいわい サークル	24 開放 開放	25 ありさん 開放	26 開放 開放
午前 午後	28 開放 開放	29 開放 開放	30 みるきいパ サークル			

- ・開放の11時頃から読み聞かせ、手遊びなどを行っています。
- ・毎週水曜日はサークル開放日です。
- ・金曜日の午前中は、月齢を区切った年齢に合わせてたサーキット・リズム運動などを行います。「ありさん：3ヶ月～12ヶ月」「うさぎさん：13ヶ月～2歳」「きりんさん：3歳～就学前」
- ・第2・第4火曜日は身体測定の日です。

※10日の子育て講座は「夏のおやつ作り」です。

10：00～1歳半以上の親子20組。申込みは7日(月)まで

※7/22～8/6「七夕飾り制作」

いつでも材料は用意してあります。

【利用時間】 相 談 午前9：00～午後5：00

広場開放 午前10：00～午前12：00

午後1：30～午後4：30

【問合わせ】 Tel.01456-2-3048

イベント情報

月 火 水 木 金 土 日

7月の予定

◆とみかわ児童館

- 3日(木) キラキラチャレんじ
- 4日(金) ぬりえのひ
- 10日(木) GOGOめいろ大会
- 11日(金) 紙であそぼう
- 17日(木) 児童クラブ工作会
- 18日(金) プリントめいろ
- 24日(木) カレンダーづくり
- 30日(水) 流しソーメン
- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 毎週日曜日と21日
- お問合せ とみかわ児童館 01456-2-3044

◆子育て支援センター わくわく館

- 行事予定は23ページに掲載しています。
- ※第2・第4火曜日は「身体測定の日」
 - ※毎週水曜日は「サークル開放日」
 - 休館日 毎週日曜日と21日
 - お問合せ わくわく館 01456-2-3048

◆門別総合町民センター

〈スポーツセンター〉

- 6日(日) 第2回全道オープンテニポン大会
- 12日(土) 中体連剣道大会
- 13日(日) 第3回町内テニポン大会
- 20日(日) 社会人卓球選手権大会(日高地区予選)
- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 7日(月)、14日(月)、22日(火)、28日(月)

〈福祉センター〉

- 29日(火) 日高町老人クラブ連合会 芸能発表の集い
- 開館時間 9:00~21:00
- お問合せ 教育委員会 01456-2-2451

◆門別図書館郷土資料館

- 4日(金) 13:30~15:30
「ことばの教室~ことば力をアップ」(全5回)
第5回「作品を楽しく読んでみる」
- ※「こだまみわこ」版画作品展 第2回実施中
-お知らせ-
- *図書館の利用者カードは、0歳から登録できます。
- *門別図書館で借りた本は、日高図書館・門別公民館・厚賀コミュニティセンターでも返却できます。
- *図書の寄贈については、随時受け付けていますので宜しくお願いします。
- 開館時間 火~金 10:00~18:00
土・日 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日・22日・29日
- お問合せ 門別図書館郷土資料館
電話 01456-2-3746 FAX 01456-2-3711

◆日高山脈館

- *北海道のアンモナイト展
- 開館時間 10:00~17:00(4月~10月)
- 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜)
- お問合せ 日高山脈館 01457-6-9033

◆日高町民センター・総合体育館

- 開館時間 9:00~21:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 教育委員会分室生涯学習課
01457-6-3858

◆日高図書館郷土資料館

- 開館時間 10:00~17:00
- 休館日 毎週月曜日
- お問合せ 日高図書館郷土資料館
01457-6-2469

人の動き

	人口	男	女	世帯数	外国人
今月の人口	14,209人	7,020人	7,189人	6,698世帯	106人
前月対比	(0)	(△1)	(1)	(10)	(3)

平成20年5月末現在

